

⑤Int.Cl.
B 42 f

⑥日本分類
117 E 11

日本国特許庁

⑦実用新案出願公告
昭47-5619

⑧実用新案公報

⑨公告 昭和47年(1972) 2月28日

(全2頁)

1

2

⑩水中絵本

⑪実願 昭42-76112
⑫出願 昭42(1967)9月7日
⑬考案者 出願人に同じ
⑭出願人 奈良田正男
埼玉県北足立郡戸田町大字下戸田
3150
代理人 弁理士 奥田作太郎

図面の簡単な説明

第1図は本案水中絵本の斜面図であり、第2図は展開した場合を示す。

考案の詳細な説明

本案は水中絵本に係り、小児に風呂の浴槽内で見せんことを目的とした考案である。

殆どの小児は入浴の際洗場で遊ぶことに興味を感じ身体の温るまで浴槽内につかることをきらうものである。本案は水中で浮上する合成樹脂板を用いて其の表面に主要絵を印刷し、主要絵に関係がある他の絵をサーモインクの如きを用いて隠し絵とし、之を水中に浸した場合に現出して主要と結び付く様にして小児が永く浴槽につかり身体を暖めて湯ざめを防止せんとするものである。

此の実施方法を図面によつて説明すると1は合成樹脂製の絵本であり、絵本の表紙2及び各頁3を水に浮く樹脂材例えばP・P樹脂(ポリプロピレン)の如きを用いて任意の表面積と適当の厚さを有する表紙2と各頁紙3を製造し、表紙2には適当の題名4を印刷し、各頁紙3には任意の位置に普通合成樹脂に使用されているインクを以て主要となる絵5を印刷し、之と関係がある絵6例えば主要となる絵3が桃太郎であるとすれば宝物

を積んだ車を引いている犬、猿、キジとその説明文又主題に猿の絵を書いた場合に隠し絵に木の絵の如く大気中では表現されず之に温度を加えると表示するインク、例えばサーモインクの如きを用いて印刷し隠し絵とする。

7は前記の如く印刷した表紙2と各頁紙3を繋り合すリンクである。

上記の如く製造した絵本は普通の時は主題絵5だけが表現されているが、之を入浴中に浴槽内に持込めば浴槽内の水温により隠し絵6が表現されて主題絵と結び付き小児の興味を誘起して永く浴槽内に留置き身体を温め湯ざめを防止することが出来る。

又前記の絵本は表紙及び各頁とも水に浮く合成樹脂材を以て製造したので之を浴槽中に持ち込んでも沈下することなく水面に浮上し、主題絵5と関係ある絵を隠し絵6とし主題絵が桃太郎の場合は犬、猿、キジが宝物を積んだ車を引いている隠し絵が表現され、主題絵に猿の絵を用いた場合は隠し絵に木の絵を用い、隠し絵が表現されると猿が木に登っている様な絵の組合せた絵が浴槽の温度により表現される様にしたので加温により徐々に表現される隠し絵6が主題絵5と結び付状態を観察する小児の興味を誘起する効果がある。

25 実用新案登録請求の範囲

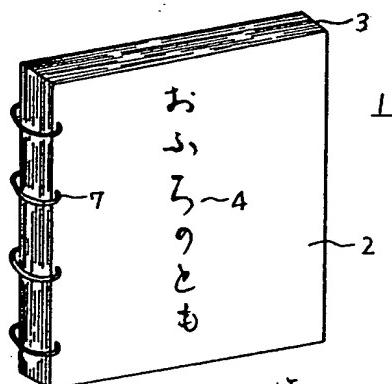
小児用絵本に於て、水に浮く合成樹脂例えばポリプロピレンの如きを用いて任意の表面積と厚さを有する表紙2と各頁紙3を製造し、表紙2には任意の題名4を印刷し各頁紙3に普通の合成樹脂用のインクを用いて主題絵と関係がある絵をサーモインクの如き温度により表現されるインクを用いて隠し絵6を印刷しリンク7で繋つて成る水中絵本。

(2)

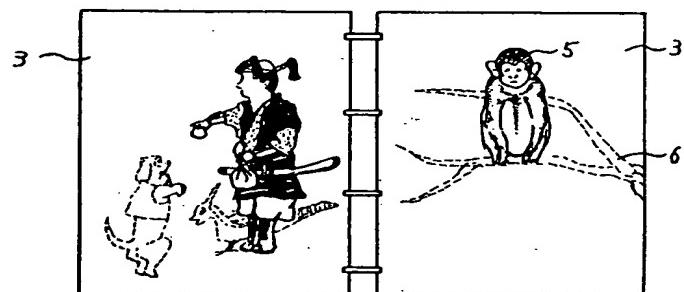
(2)

実公 昭47-5619

第1図



第2図



BEST AVAILABLE COPY